

【豊栄・松浜図書館】

区分	評価指標	H28実績	H29実績	H30実績 (確定値)	前年度比	図書館運営全体		
図書館運営	基本的サービス					自己評価	外部評価	
	資料購入費:決算数値(千円)	15,049	13,146	10,926	0.83	資料購入費が毎年十数%減額されており、厳しい状況が継続している。メリハリをつけた資料選定を進める一方、資料の活性化のため除籍作業を継続した結果、蔵書点数が若干減少した。 個人の貸出点数、登録者数、入館者数の減少は、松浜図書館が空調設備改修工事により、約5か月間休館したことが主な要因。区内の人口減少の影響は継続するが、今後は減少幅が縮小すると考えられる。	3 大変評価する。3(33%) 2 ある程度評価する。6(67%) 1 評価できない。0(0%)	・貸出点数、登録者数は徐々に減少しているが、もっと「楽しい図書館」「行きやすい図書館」をアピールして、増やす努力をして欲しい。聖籠町立図書館のおすめ本、館内装飾、テーマ図書飾り方などはとても楽しい。また行きたくなる図書館。そんな他館を参考にするのもよい。 ・年々予算が削減され利用者及び市民サービスの低下が心配される。教育は「国家百年の大計」であり「人材の礎」であるとは先人の教えである。ゆえに教育費は削減してはならない。 ・財政面等、年々厳しくなる環境の中にあっても多彩な活動を展開している努力には敬意を表す。引き続き愛され親しまれる地域住民のための図書館として、運営の工夫を着実に実行されるよう期待する。 ・資料の充実が利用向上に重要。厳しい中でも子ども・郷土資料等を重点的に。「特色ある図書館」であることを期待していきたい。
	蔵書点数(点):図書・AV	244,906	242,099	236,917	0.98			
	個人の貸出点数(点):雑誌・AV含む	355,099	328,251	285,385	0.87			
	個人の登録者数(人)	13,092	13,354	12,435	0.93			
	(内新規登録者数)	1,547	1,453	1,268	0.87			
入館者数(人)	258,661	242,969	214,402	0.88				

区分	評価指標	H28実績	H29実績	H30目標	H30実績 (確定値)	自己評点	R1目標	評価(次年度への展開)		
施策・事業(各図書館)	ネットワークを生かした「課題解決型図書館」							自己評価	外部評価	
	レファレンス件数(件) ※資料の所蔵調査を含む	8,778	6,393	6,530	7,588	3	7,850	個人予約件数は、松浜図書館休館のため若干減少したが、減少幅は小さく目標を達成することができた。レファレンス件数は、サービスのPRIに努めた結果、松浜図書館休館の影響を豊栄図書館分がカバーし、増加に転じた。また、レファレンス研修等により、職員の技術の向上にも努めた。	3 大変評価する。6(67%) 2 ある程度評価する。3(33%) 1 評価できない。0(0%)	・職員は多忙になるが、良い取り組みであり、更に多くの市民が利用することが望まれる。 ・レファレンス利用が種々の努力により増加した点は大いに評価できる。今後も「使える図書館」「役立つ図書館」をPRして欲しい。 ・レファレンス対応のスピードアップを評価する。各図書館でもその充実ぶりを利用者として実感できた。
	個人予約件数(件)	50,518	50,928	43,800	46,636	3	47,500			
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	-	-	-	-	-	-			
	特色ある地域づくりに寄与する「分権型図書館」								自己評価	外部評価
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	11,680	11,997	12,200	12,334	3	12,500	行政資料のみならず、地元出版社の郷土資料を積極的に収集した。結果として、松浜図書館休館の影響を最低限にとどめ、目標を達成することができた。 職員派遣は進まなかったが、ビュー福島湯や北区郷土博物館等と連携を図ることで、目標を達成することができた。	3 大変評価する。5(56%) 2 ある程度評価する。4(44%) 1 評価できない。0(0%)	・郷土資料は子どもが手にとって見られるものが少ない。各地の昔話集などの編集したものを、子ども達が手に取りやすいよう工夫してほしい。 ・図書館と古文書との関連性は検討を要する。 ・地域を知る取り組みであり、協働の立場からも自治会などを巻き込んで目標達成して欲しい。 ・郷土資料の積極的な収集は、地域に根差した図書館ならではの意義がある。今後は有効活用に向けた取り組みを望む。 ・職員派遣については今後も働きかけを継続して実現につなげて欲しい。 ・連携企画は大変充実した内容であった。郷土資料の充実は大変良い。調査研究を目的としての利用がしやすくなった。
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	3,914	3,450	3,000	3,076	2	3,000			
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進以外の派遣	0	2	1	0	1	1			
	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進以外の事業	6	3	3	5	3	3			
	子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」								自己評価	外部評価
児童書の貸出冊数(冊)	94,465	85,510	75,000	72,851	1	80,000	松浜図書館休館の影響に加え、近隣の太田小学校が閉校するなど、児童数・生徒数の減少に伴い児童書の貸出冊数も減少している。一方、小中高等学校への団体貸出冊数は堅調なため、学校への働きかけを継続していきたい。 子ども・親子対象事業の参加者数は増加傾向のため、今後も積極的なPRIに努めたい。 職場体験は、区内中学校からの受入が継続しており、目標を達成することができた。 職員派遣について、依頼元(公民館・保育園等)の事業の見直しなどで派遣依頼が減少し、目標を達成できなかった。一方で、事業連携(学校)を行うことができ、目標を達成した。	3 大変評価する。2(22%) 2 ある程度評価する。7(78%) 1 評価できない。0(0%)	・児童書のコーナーはもっと楽しい雰囲気を出して、子ども達が長時間いられるように工夫して欲しい。 ・学校の蔵書数は限られているので、団体貸出は図書館に來ない子どもにとって良書を手に取る機会ができてよい。今後も学校への働きかけ、連携を期待する。 ・子どもの本は興味を持つきっかけとして、子ども親子対象事業はとても大切な役割をしている。 ・学校と連携していくことは5か年計画(図書館ビジョン)に示され着実に「実」を結んでいると評価できる。 ・地域の環境の変化に伴い、貸出冊数が大幅に減少したのは残念であった。 ・子ども・親子活動事業の充実や、学校連携と場の活用により、子どもの読書活動推進の目標は一定の成果が見られ評価できる。 ・学校向け団体貸出の充実のためにも、貸出時期が重なることに対応するため、資料の充実が大切。学校司書、学校、図書館の連携が図られ、よりスムーズな利用増につながっている。 ・広報の活用で「学・社・民融合型図書館」の紹介、利用拡大のためのPRを活発にすることに期待している。	
小・中・高等学校への団体貸出冊数(冊)	8,741	9,925	9,000	9,032	2	9,000				
子ども・親子対象事業の参加者数(延人数)	2,379	2,544	2,300	2,751	3	2,000				
職場体験受入人数(人)	17	18	16	19	3	16				
職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進に関わる派遣	9	14	8	4	1	8				
公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進に関わる事業	0	0	1	1	2	1				
市民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」								自己評価	外部評価	
図書館ボランティア活動者数(延人数)	336	226	210	249	3	210	読み聞かせボランティア入門講座や広報等で、ボランティア活動全体の活性化を図った結果、目標を達成することができた。 ボランティア団体交流会参加者数が増えたのは、図書館友の会三団体交流会(中央・白根・豊栄)を豊栄図書館で開催したため。 ボランティア団体との共催・協働が定着しており、目標を達成することができた。	3 大変評価する。7(78%) 2 ある程度評価する。2(22%) 1 評価できない。0(0%)	・図書館内でのボランティアの把握だけでなく、学校や関連施設、その他の市の施設でのボランティアの読書活動も把握して、協働していけたらよい。 ・ボランティア延べ人数だけでなく、実数を把握し、ボランティア数の増加や活性化のため、今後も講座の開催、広報を希望する。 ・地域との協働の面からも、気軽に親子そろって参加できる工夫と努力が大切である。 ・ボランティア等、市民との協働については、継続や定着が図られている。今後は新たなボランティア人材の育成にも工夫しながら注力して欲しい。 ・図書館内外での活動充実が増加。またその支援・連携が定着している。 ・「図書館へのたより」ポストの設置場所を確認し、開かれた図書館としてのイメージアップを図ってほしい。	
ボランティア団体交流会参加者数(延人数)	4	3	4	28	3	4				
利用者の意見を把握する機会の設定(回)	2 (協議会2回)	2 (協議会2回)	2	2	2	2				
共催・協働事業の実施件数(件)	17	15	12	15	3	12				
効率的・効果的な運営(職員)								自己評価	外部評価	
研修参加職員数(延人数)	41	88	35	120	3	90	図書館業務のスキルアップを図る専門的な研修に積極的に参加したほか、図書館全体での研修を複数回行ったことで、目標を達成することができた。	3 大変評価する。6(67%) 2 ある程度評価する。3(33%) 1 評価できない。0(0%)	・図書館職員が専門的知識を多くする事は必要だが、それを一般にどうつなげて行くかはもう一考する必要がある。 ・職員のスキルアップで、難しい時代の中1人でも多くの人に、本とおして読書の楽しさを育んで欲しい。 ・職員のスキルアップは非常に重要なことである。館内外における研修の充実を継続して欲しい。	

※「自己評点」欄の数値について …… 3:目標値を上回って達成 2:目標どおり達成 1:目標値を下回った
※松浜図書館は平成30年度に空調設備改修工事のため一時休館(平成30年11月5日～平成31年3月31日)

※「自己評点」欄の数値について …… 3:目標値を上回って達成 2:目標どおり達成 1:目標値を下回った